

# 以心成技

初代理事長 近藤鐵雄 揮毫

『心を以て技を成す』

“ものづくり”には、確かな技術とともに、使う人のことを思う心が求められる。とりわけ、住環境に携わる技術者には、日本の風土に培われた伝統技術と新技術の修得、“ものづくり”に込めた純粋な情熱と誠実な心が大切である。“心と技のものづくり”を教育の原点とするために、これを校是と定めた。

## 【教育目標】

本学が育成を目指す学生像は次の通りです。

1. 住環境について幅広い視野を持ち、住環境の企画・設計・施工・管理に関する知識および技術を修得する。
2. 木造建築や木工製品の制作全般に習熟し、木材を住環境に活用出来る。
3. 企業派遣生としての自覚を持ち、社会生活における適切な態度、言葉遣い、規範意識を身につける。
4. 職業人として、適切な職務態度、就業マナーを身につけ、誠実に他者（顧客、上司、同僚、部下、関連業者等）に対応出来る。
5. Q(quality 品質)、C(cost コスト)、D(delivery 工期)、S(safety 安全)、E(environment 環境)の重要性を理解し、ものづくりの現場感覚を持つ。
6. モノ（ハード）のデザインのみならず、コトやヒトの繋がり（ソフト）をデザインすることで、地域社会の課題を解決出来る。

## 【沿革】

- 1996年 職業訓練法人山形工科アカデミー、山形県の認可により設置。
- 1997年 開学。高度職業訓練専門課程 居住システム系住居環境科開設。
- 2006年 創立10周年記念式典挙行。
- 2018年 創立20周年記念式典挙行。  
普通職業訓練短期課程 建築科【技能検定実技講習、インテリアコーディネーター講習】開設。
- 2019年 普通職業訓練短期課程 建築科【木質構造講習、木質施工講習】開設。

## これからの住環境を創出する若者を応援します



山形工科短期大学 学校長  
小幡 知之  
博士（工学） 建築史

かつての産業革命に匹敵するほど、近年、ICTやAIに代表されるコンピューター関連を中心とした技術革新が想像を絶する勢いで進んでおります。特にこの数年は、年ごとに格段の進歩を遂げ、ヒトの役割自体の再考を促すまでに至っております。一方で、国内では若年者の急速な減少や、地域社会の衰退など、解決策がすぐには見出せない問題が山積しております。

このような時代において、住環境の分野はどのように対応すべきでしょうか。

高度な技術を追求することも重要ですが、我々は昔から受け継がれてきた“伝統”を大切にしたいと考えています。地道にヒトヒトと関わり、自らの手でモノを造り出していく分野は否定されるどころか、今後、益々必要とされることでしょう。1世紀以上前のアーツ・アンド・クラフツ運動を振り返るまでもなく、技術が進歩し、モノ・コトが規格化され精密に、厳格になればなるほど、ヒトはゆらぎ、暖かみ、ぬくもりを求めるものではないでしょうか。

建築の歴史を専門にする私は、星霜を経た寺院や神社、民家などの柱、梁、床板などから感じられる、落ち着いた佇まい、貫禄、そして穏やかさに魅了されて止みません。はるか縄文時代の昔から、連続として木を使ったものづくりにいそしんできた、わが国の職人達の素晴らしい取り組みは、新技術の時代を迎えても衰えることなく発展していくでしょう。

近年、都市におけるビルの木造化が現実のものとなり、古い木造建築のリノベーションにより新たな命を吹き込むことに社会の大きな注目が集まっています。戦後、片隅に追いやられた木造建築にとっては、まさに捲土重来であり、ようやく適切に再評価される時代を迎えました。そしてまた、本県では「やまがた森林ノミクス」と銘打ち、豊かな森林資源による地域活性化を強く推し進めています。木材の活用を学ぶ上でこれほど適した時代・環境はないと言えます。

我々は建設業界の最新の動向を踏まえつつも、これからも自然素材である木材の良さを将来に伝えるべく、その技術者・技能者を目指す若者を育てて参る所存です。若い学生諸君においては、是非、木造建築を礎として新たな住環境の物語を紡いでいって頂きたいと心から願います。

## 【アクセス】

山形工科短期大学 職業訓練法人山形工科アカデミー  
〒993-0021 山形県長井市上伊佐沢 6958-1  
TEL:0238-88-1971 0238-88-1974  
FAX:0238-88-1981  
information@yit.ac.jp

至白鷹町  
至小国町  
至赤湯町  
至荒砥町  
至南陽市  
至喜多方市  
至白鷹町  
至新庄市  
至白鷹町  
至赤湯町  
至小国町  
至喜多方市

山形新幹線  
山形駅  
赤湯駅  
米坂駅  
今泉駅  
長井駅  
板町駅  
新湯駅

米坂線  
フラワー長井線  
米坂線  
今泉線  
米坂線  
米坂線

約40分  
約40分  
約120分  
約120分

自動車：長井駅 ←→ 校舎 約20分

YIT: 本学案内標示

